

民間事業者などと連携したエンディングサポート（終活支援）を1月から開始します ～民間事業者のコールセンターの活用やあんしんケアセンターでの相談支援強化など～

千葉市では、医療や介護だけでなくお葬式やお墓など、エンディングに関する様々な不安を解消するために、民間事業者等と連携したエンディングサポート（終活支援）の取組みを開始しますので、お知らせします。

1 趣旨・経緯

近年、独り暮らしの高齢者は年々増加し、身寄りのない高齢者等で自らの葬儀やお墓に関して不安を抱える人が増えており、終活に関する支援が緊喫の課題となっている。

このたび、本市では、市民のエンディングに関する不安を解消していくことを目的に、千葉市協働事業提案制度によりエンディングサポート（終活支援）の取組みを提案されたイオンライフ株式会社と協定を締結し、民間事業者のノウハウを活用した協働事業を開始するとともに、あんしんケアセンターにおける相談支援の強化等を図る。

2 民間事業者との協働によるエンディングサポートの取組み

(1) 協働事業者

イオンライフ株式会社

【参考 URL】 <https://company.aeonlife.jp/>

(2) 主な取組内容

ア 同社が運営するコールセンターを活用した終活に関する相談支援及び情報提供

イ 終活に関するシンポジウムの開催

ウ 千葉市職員などへの終活に関する研修の実施

(3) 協定締結日

平成29年11月24日（金）

※今後も、他の民間事業者等から同様の提案を受け付ける。

3 あんしんケアセンターにおける終活に関する相談支援の強化

あんしんケアセンターでの終活に関する相談支援を強化するために、同センター職員向けに終活に関する知識習得の研修会等を実施した上で、同センターでの終活に関する相談受付を開始する。

(1) 相談内容

医療・介護・お葬式・お墓に関することなどエンディングに関する不安に対して、あんしんケアセンターの高齢者総合相談の一環として相談支援を行う。より専門的な相談に対しても、民間事業者との協働により対応する。

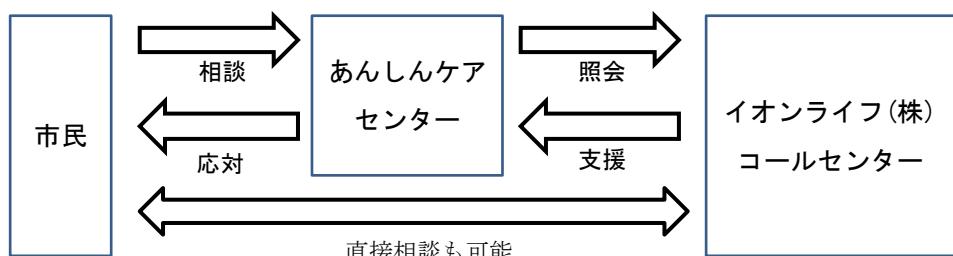
(2) 受付方法

市内30箇所の各あんしんケアセンター窓口及び電話での相談

(3) 相談受付開始日

平成30年1月4日（木）

【イメージ図】



4 その他の取組み

(1) 終末期に関する小規模講演会

社会福祉協議会地区部会単位など小地域ごとに、終末期における医療などをテーマとした講演会を実施する。

※平成29年度内に5地区で実施予定（10月に1地区で先行実施済）。

(2) 終活に関する検討会

エンディングサポートに関する現状の課題を共有し、課題解決に向けた検討を進めるため、終活に関する医療機関・介護事業者・企業・NPOなどをメンバーとする終活に関する検討会を立ち上げる（平成30年2月予定）。

＜参考＞千葉市協働事業提案制度について

市民活動団体や企業と連携・協力しながら、市民サービスの質の向上や行政課題の効果的・効率的な解決を図り、より良いまちの実現を目指すため、本市では、平成23年に「千葉市協働事業提案制度」を創設し、市民発意型提案として、市民活動や企業等が行う社会貢献活動と市の事業をマッチングさせることで、より良い市民サービスの提供につながる事業や、行政発意型提案として、市が設定する行政課題に提案団体と市が協働で取り組むことで、効果的・効率的な課題解決につながる事業を提案いただいている。

今回のイオンライフ株式会社の終活に関する協働事業提案は市民発意型提案によるものであり、提案は随時受け付けている。